

KITA JUKKEN GAWA ~~~~~ そよ風 PRESS

北十間川そよ風プレス

2020 年春、北十間川周辺エリアは人々が
集う新たな居場所になりました。
「KITAJUKKENGAWA そよ風 PRESS」は、
北十間川周辺で起こる日常のリアルを、
人々の想いとともにお伝えします。

vol.
01
2021



水辺と公園のある
すみだの日常

北十間川エリアが
変わるまで

水辺の記憶

水辺
de
やってみた



水辺と公園の変化は
わたしたちの日常をどう変えるのか

＼祝！／令和2年度「かわまち大賞」受賞！



水辺と公園のある すみだの日常

隅田公園のリニューアルや東京ミズマチ®の開業、
すみだリバーウォーク®、北十間川河川テラス、小梅橋船着場の整備——。
北十間川周辺は、心地よい風を感じながら、思い思いに楽しむ空間になりました。

隅田公園



いろんな表情が生まれる場所に



牛嶋神社



大切なことを報告にくる場所

すみだリバーウォーク

東京スカイツリーと浅草を最短でつなぐ



観光名所をのんびり散歩

東京ミズマチ全景



日常と非日常が混ざり合う

北十間川河川テラス



のんびり散歩をしたり、
ちょっと一息ついたり……。

小梅橋船着場



防災以外に、さまざまな水辺の
アクティビティが生まれる

「じぶん」の空間を
みんなで育てる

What's ?

北十間川そよ風 PRESS



誰かに話したくなるまちの営業ツールに！

北十間川周辺・隅田公園の整備にあたり、水辺空間の活用を議論するため発足された「北十間川水辺協議会」の情報発信として 2019年度に発行した「KITA JUKKENGAWA PRESS」をルーツとする情報誌。「誰かに話したくなるまちの営業ツール」をコンセプトに、新たなにぎわいが生まれた水辺空間を、地元住民や訪れる人たちに楽しみ尽くしてもらおうきっかけとなる情報をお届けしています。

北十間川エリアが 変わるまで

2020年、北十間川・隅田公園エリアは人々が行き交う新たな場所になりました。
東京スカイツリー®から浅草までをつなぐ心地よい空間が生まれるまでには、
行政や企業、地元の人たちのさまざまな努力がありました。

整備事業

「伝統と先進が会う水辺と街の賑わい交流軸の創出」を事業コンセプトに、このエリアに新たな価値を生み出す「北十間川・隅田公園観光回遊路整備事業」そして浅草地域とも連携した隅田川橋梁歩道橋の新設工事が行われました。護岸や親水テラス、防災船着場、コミュニティ道路の整備、隅田公園のリニューアル、小梅橋の架替え工事、東武鉄道の高架下商業施設「東京ミズマチ®」の誕生、東京スカイツリーから浅草を最短で結ぶ歩道橋「すみだリバーウォーク®」の新設によって、一体的な整備が行われました。北十間川周辺は、公園を起点に多様な人たちが集い、日常的ににぎわいが生まれています。

【北十間川・隅田公園回遊路整備事業】詳しくはこちら→



官民の連携



北十間川・隅田公園エリアの整備事業は、隅田公園を中心とした公共空間と民間敷地（東武鉄道高架下）を一体的に開発されました。工事着手前に、墨田区・東京都・東武鉄道でエリアの将来像や夢の共有、整備の統一的なデザインの指針を共有し合い、まちづくりの方向性について議論を重ね、根底となる想いを共有してきました。また、整備後の活用をまとめた、北十間川周辺公共空間の活用方針で、「水と緑のサードプレイス」というテーマを掲げ、活用促進にも取り組んでいます。それぞれの立場を理解し、目指す方向への想いの共有がひとつの空間をつくりあげることに繋がったのです。2021年4月、東武鉄道と墨田区で包括連携協定を結び、エリアの継続的ににぎわい向上を目指しています。

活用されてこそ、 公共空間

“ジブンチノニワ”として活用できる公共空間を目指し、2020年6月、社会実験として公園内に区職員の会議室「そよ風会議室」を開設しました。活用者の目線に立って課題を見出すため、区職員自らが公園占用許可を受けて設置しています。その後、「そよ風 L@B,」に改名し、出張窓口的な役割を担い、既存イベントや周辺店舗など地元の人たちが関わる機会を増やしながら、公園利活用の可能性を探っていきました。2021年度はコロナ禍で思うように活用できていませんが、新たに「そよ風 BASE」として区と東武鉄道で定期的に設置し、公共空間活用促進、活用や手続面の課題出し、公園を訪れる方への情報発信などを展開しています。



祝！
「かわまち大賞」受賞



官民連携で進めた「北十間川かわまちづくり」は、国土交通省が主催する令和2年度「かわまち大賞」において大賞を受賞しました。「かわまち大賞」とは、全国で推進される「かわまちづくり」の中でも先進的な取組を評価するものです。「官民が連携して水辺の利活用を考えた工夫あるハード整備を都心部で実現したこと」「観光拠点を結ぶ新たな動線や商業施設による賑わいの創出が期待できること」「地区全体のデザイン指針を共有し、一体的空間を実現したこと」が評価されました。東京都、墨田区、東武鉄道が官民一体となって実施した事業は、水辺を活かしたまちの価値向上が期待され、注目を集めています。

水辺の記憶

公共空間は、みんなの場所。区はルールに沿って利用者の希望や意見に寄り添いながら対応し、
利用者はルールの中で最大限楽しむ光景が増えてきました。
北十間川周辺ではどんな面白いことが起きているのでしょうか。

「やりたい」を実現する、公共空間のトリセツ



墨田区は、一人ひとりの「やりたい」が実現し、みんなにとって心地よい場所にしようという想いを込め、公園活用のルールを見える化した利用ガイドを作成しました。活用事例や手続きの方法がわかりやすく記載されているので、自分の「やってみよう」を実現する最初の一步となる場として公共空間を活用してみるのもいいですね！

お問い合わせ先

- 利活用に関すること
〔産業観光部 観光課〕 ☎03-5608-6931
- 手続きに関すること
〔都市整備部 土木管理課〕 ☎03-5608-6282
- 設備・管理に関すること
〔都市整備部 道路公園課〕 ☎03-5608-6295

自分たちのいる空間を心地よい場所にする

すみだパークシネマフェスティバル



2020年9月26日・27日の2日間、隅田公園で初めての野外シネマフェス「すみだパークシネマフェスティバル 2020」が開催されました。地域の有志メンバーが集まり、「すみだのまちと人を身近に感じる」をテーマに、映画にちなんだ料理を提供する地域の飲食店や人気店などが集結。夜にはそよ風ひろばに多くの人々が訪れ、心地よい風を感じながら大画面の映画鑑賞を楽しんでいました。地元住民がスタッフに「また企画してほしい」「関わってみたい」と声をかける場面もあり、新たな公園空間の活用に可能性を感じる企画となりました。

本所吾妻橋商店会パラソル市



パラソル市は、2011年、2012年に浅草通り沿いで開催されたイベント。商店会長の松村由美さんは、経済産業省の「Go To 商店街事業」を活用して、8年ぶりにパラソル市を復活させました。当日は12店舗の地元商店や8つの体験ブースが並び、本所高等学校の生徒もボランティアで参加するなど、地元の人たちを中心につくりあげる温度感のあるイベントとなりました。松村会長は「ストリートを活用したり隅田公園で企画するなどして浅草通りにも活気をつくっていききたい」と今後も積極的に商店会発の挑戦をしようとしています。

＼Pick up!／



本所吾妻橋商店会
松村 由美 会長

「隅田公園がリニューアルして人の往来も増えました。本所吾妻橋商店会のある浅草通りも、表参道のような開放感のある空間にしたいですね。来てくれる人が歩くことが楽しくなる通りをつくっていききたいです」

多様な人たちが日常的に集まる空間へ

墨の市〔隅田公園〕(※)



「公園を、あそぼう」をコンセプトに、食を中心とした様々な出店者の方々が自慢の商品を持って集まる「墨の市」は、昨年8月から定期的に食イベントを開催してきました。定期的に開催されることで、地域の人たちが買い物に訪れるようになり、多種多様な出店者と多くの地元住民、観光客の方との交流する風景が生まれています。※2021年4月まで開催されていた「すみだ公園日曜ヤッチャバ」より名称が変更されました。

北十間川河川テラス「mizube bar」



水辺の可能性を引き出す企画として、日本大学菅原研究室の学生たちが、川の防護柵を利用した「mizube bar (ミズベバー)」を設置しました。柵の形状に合わせた取り外し可能な木製カウンターは、コンパクトで小休止にはぴったり。川をのんびり眺めている人、バーのように会話を弾ませて楽しむ人の姿など、さまざまな光景が広がりました。

Touch SDGs! 飲んで食べて体験してみよう



アサヒビール株式会社に勤務しながら、副業でSDGsへの貢献を目指すソーシャルグッドプロダクツ合同会社を創業した古原徹さんが、2021年3月27日に隅田公園で自身が開発した食べられる容器「もぐカップ」や大麦ストローなどを活用した「食」でSDGsに触れるイベントを実施。楽しみながら自然と学びにつながる場ができていました。

水辺 de やってみた

隅田公園そよ風ひろばでは、公共空間の可能性を探るため、誰かの「ちょっとやってみたいこと」を実験しています。

みんなの場所であるからこそ、とことん楽しめる空間に！

今回は、3つの「やってみた」をレポートします。

シャボン玉飛ばしてみた



公園で一人の大人がシャボン玉を飛ばすと……。おじさんが無邪気に楽しむ光景から、気づけば子どもたちと一緒に飛ばして遊ぶ、ほほえましい光景に。シャボン玉は子どもも大人も楽しめて、知らない人同士でも会話が生まれるきっかけになります。

焚き火してみた



そよ風ひろばでは、事前に各種届出をすれば火気使用が可能に！ということで、焚き火台、ロケットストーブで、マシュマロを焼いたり、ダッチオーブンで燻製おつまみをつくったりしました。少々焚き火の臭いが広がりましたが、火に癒される大人が続出しました。

やってみたのは、この人！

墨田区役所 道路公園課（現：土木管理課）
笠木 勇祈さん

やってみることは大事ですね。喜んでくれる子どもがいる限り、続けていきたいですね！

クリスマスマーケットしてみた



2020年12月24日から3日間、向島でバーを経営する阿部訓諭さんが企画し、著述家や音楽家として活躍する岸野雄一さんも仲間に加わり「すみだパーククリスマスマーケット2020」が開催されました。そよ風ひろばに地元の人気店など9店舗が出店したほか、夜は11名のDJが音楽で盛り上げました。コロナ禍の工夫として、地面にプロジェクションマッピングで六角形の模様を投影してソーシャルディスタンスを守って楽しむ仕掛けも！屋外で安全に楽しむ工夫が随所にあって、今後のイベントの参考になりそう！

やってみたのは、この人！

Ipcress Lounge（イブクレスラウンジ）オーナー
阿部 訓諭さん

訪れた人たちがほんの少しだけ特別な日常を取り戻したような楽しそうな光景が印象的でした。

スタディスト（勉強家）

岸野 雄一さん

コロナ禍の屋外イベントでも対人距離をとり、安心して楽しめる空間をつくれました。

募集

あなたの
「やってみたい」を
応援します！

そよ風 PRESS では、
あなたが北十間川・隅田公園エリアで「やってみたい」ということを募集し、
そよ風 PRESS 編集部や関係者が実際に挑戦してみた結果を PRESS で公開します。
クスッと笑えるものから、世の中を変える画期的な取り組みまで！
あなたのやってみたいことをぜひ教えてください。

◆応募：隅田公園「そよ風 BASE（※）」にて受付します！

※そよ風 BASE…隅田公園に定期的に開設される北十間川エリアに関する相談ができるワンストップ窓口です。



こちらの
テントが
目印です

そよ風 BASE の
情報はこちら



北十間川エリア MAP

北十間川周辺は、墨田区や東武鉄道、商店会など地元の人たちが関わって、新たな居場所になりました。

見て、体感してこのエリアを楽しんでみてください。

みんなで一緒に心地よい空間、そして誰かに伝えたい空間に！



① すみだリバーウォーク®



隅田川橋梁に新設された歩道橋。隅田川の雄大な景色を堪能しながら、間近で鉄道も見られます。隠れ「ソラカラちゃん」がいたり、「恋人の聖地」に認定されていたりと楽しい仕掛けもあります。

② 隅田公園 + そよ風ひろば



南側に芝生や舗装エリアを設け、オープンな空間に生まれ変わりました。屋外電源の設置や単管を立てる固定金具が仕込まれるなど、汎用性のある公園仕様になっています。

③ コミュニティ道路



鉄道高架と公園の車道を、歩行者専用のコミュニティ道路に転換。車両通行規制はしていますが、緊急時や店舗の搬入出がしやすいように、車道機能は残されています。

④ 小梅橋



約63年の歴史ある橋の老朽化に伴い、約2年の橋の架け替え工事が行われ、2020年4月に新たな橋が完成しました。夕方に橋から見る北十間川の景色は格別です。

⑤ 親水テラス



東京都による護岸の耐震補強工事で上部にできた空間を利用して整備された河川テラス。ベンチの設置や四季折々を楽しむ植物が植えられています。

⑥ 小梅橋船着場



浮桟橋という潮の満ち引きに対応する形式の船着場。バリアフリー対応のスロープが設置され、平常時は舟運などの利用、災害時は防災船着場として機能します。

船着場から始まる、水辺の楽しみ方を模索中！



「小梅橋船着場」では、墨田区の社会実験として2021年3月1日～2022年3月31日まで、10の事業者や団体が、北十間川周辺エリアのにぎわいにつながる舟運の実験をしています。事前申込で参加できるアクティビティ企画など、さまざま！イベント等の詳細はQRコードからご覧ください。

事
参
業
加
し
て
団
体
る

- ・SIC 合同会社
- ・株式会社東京湾クルージング
- ・一般社団法人東京観光船協議会
- ・東京ウォータータクシー株式会社
- ・株式会社東京ウォータウェイ

- ・株式会社ジール
- ・舟運活性化コンソーシアム 2021
- ・株式会社ガレオン
- ・すみだ観光舟運活性化連絡会
- ・株式会社フローティングライフ

詳しくはこちら！

2020年6月、東京スカイツリー®から浅草方面に向かう東武鉄道の高架下に新たに誕生した商業施設。
地元住民が旅するように過ごし、国内外の観光のお客さまが暮らすように滞在して欲しいという思いを込め、
「Live to Trip」をコンセプトに、ホテルや飲食店、雑貨など12店舗が営業中です。

※一部店舗では、都合により定休日・営業時間等が変更になる場合があります。詳しくは、東京ミズマチホームページまたは各店のホームページ等をご覧ください。



ウェストゾーン

LAND_A
[カフェダイニング]



9:00~20:00 不定休
☎03-5637-0107

おすすめ

拘り肉のピクニック BBQ
プラン 4,500円(税込)

産地の分かる食材を使用した料理やテラス席で BBQ やパーティを楽しめる、みんなが食べたい料理を揃えたイタリアンダイニング。

KONCENT
[デザインプロダクト]



11:00~19:00 不定休
☎03-5637-8285

おすすめ

+d MICHI-KUSA
2,200円(税込)

墨田区主催「ものづくりコラボレーション事業」に携わるアッシュコンセプトがプロデュースするデザインプロダクトショップ。

ジャックス ワイフ フリーダ

Jack's Wife Freda
[レストラン]



8:30~22:00 不定休
☎03-6240-4750

ニューヨークで人気の行列レストランが日本初上陸。アボカドトーストやエッグベネディクトなど見た目も可愛く人気です。

いちや
[和菓子・甘味処]



10:00~18:00 火曜定休
☎03-6456-1839

おすすめ

いちや特製あんみつ
1,200円(税込)

曳舟で人気の和菓子屋「いちや」初の甘味処。自家製の大福やどら焼きのほか、食べやすい大きさの和菓子は、お土産にもぴったり。

デウス エクス マキナ アサクサ

DEUS EX MACHINA ASAKUSA
[カフェ・ファッション]



10:00~19:00 不定休
☎03-6284-1749

おすすめ

バーベキューブルドポーク
サンドイッチ 1,300円(税込)

サーフ&バイクカルチャーをベースにしたオーストラリア発のライフスタイルショップが東東京エリア初出店。

むうや
[ベーカリーカフェ]



9:00~18:00 不定休
☎03-6240-4880

おすすめ

ムー
350円(税込)

表参道で大人気の「パンとエスプレッソ」が手がける新店舗。バターを限界まで練り込んだオリジナル食パン「ムー」がおすすめ！

イーストゾーン

WISE OWL HOSTELS RIVER TOKYO
[ホステル]



CHECK IN 15:00~OUT 10:00
(1F ぶくろう 360° 10:00~21:00)
年中無休

おすすめ

水出しアイスコーヒー 500円(税込)
※カフェぶくろう 360°

浅草、東京スカイツリーをつなぐ拠点となるホステル。カフェ・バーでは、イベントやワークショップの開催もされています。

ファミリーマート
[コンビニ]



24時間営業 年中無休
☎03-5608-7102

おすすめ

ファミチキ
180円(税込)

東京スカイツリーから浅草方面に向かう途中にあって便利！東京ミズマチ周辺散策中の小休憩にどうぞお立ち寄りください。

SHOP&WORKSHOP すみずみ
[地域発信・コミュニティ]



11:00~19:00 月曜定休
☎03-6284-1731

すみだの質の高い「ものづくり」を体現する様々な商品を取り揃えるほか、2階ではワークショップなども開催しています。

WASH&FOLD
[洗濯代行・コインランドリー]



洗濯代行・クリーニング受付:
9:00~20:00 不定休
コインランドリー:
6:00~24:00 年中無休
☎03-6658-8477

おすすめ

スニーカー WASH 770円~(税込)
忙しい人に便利な、洗濯代行サービス。店内にはコインランドリーマシンほかスタッフが行うクリーニングの受付もあります。

Shake Tree DINER TOKYO
[グルメバーガー]



11:00~20:30 火曜定休
☎03-6658-8017

おすすめ

To Go ベーコンチーズバーガー
1,550円(税込)

両国・錦糸町エリアの大人気ハンバーガー店の2号店。大人気の3種のシェイクとハンバーガーのテイクアウトはおすすめ！

ラテストスポーツ

LATTEST SPORTS
[スポーツ複合施設・カフェ]



施設内、各店による(※)不定休
☎03-6240-4300

ボルダリングジム やサイクルショップ、カフェ、遊び砂場などが併設する子どもから大人まで楽しめるスポーツ複合施設です。

※LATTEST SPORTS 内の営業時間 カフェ 10:00~20:00、ボルダリング 平日 12:00~23:00/ 土日祝 10:00~21:00、バイク 10:00~19:00、砂場 10:00~18:00
※最後のページにクーポン情報がありますので、ご活用ください。

すみだのコラボ

「料亭の厚焼きたまごサンド」

～コラボレーションした会社～
◆石窯パン工房 KAMEYA (向島 3-39-8)
◆料亭きよし (向島 5-35-3)



左 / 料亭きよし料理長 関口勉さん

右 / 有限会社亀屋 代表取締役社長 佐伯信郎さん

墨田区には老舗店や歴史ある会社が多く存在します。今に続くすみだのお店や会社は、時代の変化を受け入れながら、あるときは助け合い、またあると

きは率先して新たな挑戦を行いながら、今日まで歴史を紡いできました。ここでは区内で起こったコラボレーション事例をご紹介します。今回は、向島エリアで起こった美味しいコラボレーション！
都内でも最大の花街が残るといわれる向島で70年以上の歴史がある老舗店「料亭きよし」、そして行列のできる人気パン屋「石窯パン工房 KAMEYA」がタッグを組み、「料亭たまごサンド」が誕生しました。
カメヤが、他店や企業とコラボレーションをした食の魅力を活かした商品づくりをするために立ち上げた「まるとかめ」というプロジェクトのひとつとして、実現した商品。「料亭きよし」が粋人を魅了した伝統の技で焼き上げた厚焼きたまごを、「カメヤ」のパンでサンドしました。味は「あまめちゃん」と「だし女将」の2種類。日本料理とパンの職人たちの知識や技を活かし合い、丹精込めてつくられたたまごサンドは、何度でも味わいたい下町の逸品です。



左 / あまめちゃん 800円(税込)

料亭で丁寧に焼いた甘めの厚焼きたまごをふっくらこだわりのパンでサンドした、幅広い年齢層の人たちが楽しめます。

右 / だし女将 800円(税込)

味わい深いだし巻きたまごをサンドした、からしマヨネーズがピリッと効いた大人の味を楽しめます。

Instagram

【販売場所】石窯パン工房 KAMEYA
東京都墨田区向島 3-39-8 ☎03-3625-2201
※金・土・日曜のみ限定販売。



小梅橋船着場から乗ってみよう！

2021年春から観光舟運の活性化に向けて、防災船着場の小梅橋船着場を活用した社会実験が行われています。参加事業者・団体によるこれまでにない新たな船のツアー企画などが動き始めていて、北十間川からはじまる船の旅は、“知らなかったすみだの一面”を知ることになることが期待されています。小梅橋船着場で実施中の社会実験で利用できる船は、8人乗りから48人乗りの船までバリエーション豊か。各社のWebサイトから貸切

予約が可能です。たとえば、町内会の会合や企業研修で使用するなど、ニーズに合わせて船の利用をオーダーメイド。各社が趣向を凝らした楽しい企画船は、1名から予約が可能で、貸切料金は時間と人数で決まります。（乗合の船もあります）

水辺空間の楽しみ方は、広がっています。水辺体験に興味のある方は、各社の情報を墨田区役所観光課のWebサイトからチェックしてみてください。



社会実験に参加する株式会社東京ウォーターウェイズが新造した「WATERWAYS II」は、2021年度グッドデザイン賞を受賞！

各社の運航情報はここから→



すみだ川ものコト市

すみだ川ものコト市は、2011年から牛嶋神社で開催されている東京最大規模の手作り市。実行委員のメンバーとして支える天草香織さんは、吾妻橋で中国茶喫茶店「青玄茶荘」を経営しながら、すみだ川ものコト市に関わっています。「スタッフ全員の想いを共有することを大切にしているので、打ち合わせ



から楽しい」と天草さん。想いを大事にするのは出店者に対しても同じで、事前説明会の交流会やイベント後の打ち上げなど出店者の交流の場を設けています。「みんなで一緒に市をつくっている実感があるのが魅力」と天草さんはいます。今年は隅田公園でも実施予定でしたがコロナ禍で2年連続中止に。それでも「これまでのつながりや雰囲気を忘れず、次回はワクワクできる状態で開催をしたい」と前を向き、開催予定だった10月9日にイベントの雰囲気を伝える動画配信をしました。来年の開催が今から待ち遠しくなります。

ものコト市実行委員会事務局
https://www.sumida-monokoto.info



天草さんが経営する『青玄茶荘』で会議をすることも。



すみだ川ものコト市
実行委員
天草 香織さん

ものコト市は、私にとって
ライフワーク！



青玄茶荘
【中国茶喫茶店】
東京都墨田区吾妻橋 1-13-2
☎03-5656-5333

本誌をご提示の方は、期間限定でサービスを受けられます！

期間：本誌発行から2021年12月31日まで

東京ミズマチ WASH&FOLD

お洗濯のお困りごとはぜひご相談を！おすすめは「スニーカーWASH」。

スニーカーWASHご利用で
消臭サービス
※お一人様1回限り

東京ミズマチ LATTEST SPORTS

LATTEST
MIZUMACHI
【カフェ】

ドリンクまたは
スープ+フードの
ご注文で
200円OFF

LATTEST bike
MIZUMACHI
【自転車】

レンタルバイク
50%OFF
※台数に限りあり

THE STONESESSION
TOKYO
【ボルダリング】

レンタルシューズ
無料
※通常440円

東京ミズマチ WISE OWL HOSTELS
RIVER TOKYO

1階のカフェ「ふくろう360°」
での食事にも活用できちゃう！

ご宿泊で
オリジナルの
お箸をプレゼント

編集後記

コロナ禍で東京オリンピックは延期開催、飲食店は休業を要請され、気軽に外出できないといった悲観的な状況が続きました。私たちの生活は今、さまざまな変化が起っていますが、その中でも北十間川周辺の一体的な整備は、私たちに新たな日常を楽しむきっかけをくれました。今後、どんな動きが起っていくのか楽しみです。（Asuka）

2021.11 発行

【発行】墨田区、東武鉄道株式会社

【制作】株式会社水辺総研

【お問い合わせ先】・墨田区産業観光部 観光課 ☎03-5608-6931

・東武鉄道 まちづくり推進統括部 ☎03-5962-2662

【企画・編集】Asuka Kusano

【デザイン】青木 佳代（かようびデザイン）

【印刷】株式会社サンコー

【ご注意】新型コロナウイルスの影響により、掲載店舗情報、企業、施設、イベント等の営業時間や開催予定、内容が変更となる可能性がありますので、予めご了承ください。



ひと、つながる。
墨田区



TIOBU

「北十間川そよ風プレス」は、地域のより一層の活性化および暮らしやすさの向上を目的に、墨田区と東武鉄道が締結した包括連携協定の取り組みの一環として発行しています。